

消費税

先送りでなく 10%キツパリ中止を

ミアベノミクス

大失敗

消費税10%増税先送りの流れが強まっています。これは2つのことを示しています。



経済失政を認める

先送りは、安倍政権の経済政策=アベノミクスの失敗を自ら認めるということです。いまの景気悪化は決して自然現象ではありません。「異次元の金融緩和」による物価上昇と、消費税の8%増税によって国民の実質賃金が大きく失われた結果です。

日本共産党は「8%増税は家計と経済を破壊する」と警告しましたが、安倍首相は“経済対策を実施すれば経済の好循環は実現する”と耳を貸しませんでした。日本経済は景気の悪循環に陥っています。安倍政

日本共産党

実質賃金 15カ月連続減

厚労省が発表した9月の毎月勤労統計調査（速報）で、物価の変動を反映した賃金水準を示す実質賃金指数は前年同月比2.9%低下しました。前年割れは15カ月連続。アベノミクスで物価が上昇しているため、実質賃金の低下が止まりません。

権の責任は重大です。

10%そのものの是非が問われる

増税が先送りになるなら、消費税10%そのものの是非が問われます。日本共産党は「消費税10%は、先送りでなく、きつぱり中止を」と訴えて、総選挙で大いに奮闘します。

消費税に頼らない別の道があります

日本共産党は「消費税に頼らない別の道がある」と提案しています。

①能力に応じて税金を負担することが税の本来のあり方です。富裕層と大企業に応分の負担を求める税制改革によって財源を確保します。

②285兆円にふくれあがった大企業の内部留保の一部を活用し、国民の所得を増やす経済改革によって税収を増やします。

社会保障と財政再建の財源を確保

この2つの方策をあわせてとれば、消費税に頼らず、社会保障や財政再建のための財源は確保できます。



©カクサン部!

消費税の増税に反対します

内閣総理大臣
安倍晋三殿

【要望事項】

消費税の
増税を
やめること

氏名	住所

取扱団体 ● 日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-15-7 USビル2F

【お願い】 お手数ですが、この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115